

記者発表資料

平成25年度 東京空港整備事務所の事業概要について

H25年度事業費：169.1億円

事業の概要

東京国際空港(羽田空港)は、国内交通の中心として国内50空港との間に1日約490往復(平成25年夏ダイヤ)、また国際航空交通では海外16都市との間にネットワークが形成され、国内・国際総旅客数で年間約6,400万人(平成23年度)の人々が利用しています。

24時間国際拠点空港として、今年度中の発着容量44.7万回(国際線9万回)への増枠等を達成し、空港機能・利便性等の更なる向上を図ります。併せて、首都直下地震への対応として、地震災害時においても空港機能を維持するため、施設の耐震化を進めます。

平成25年度の東京空港整備事務所の事業概要は以下のとおりです。

平成25年度予定

平成25年度は、国際線地区の拡充やC滑走路延伸事業を進めるほか、C滑走路舗装改良・耐震化、空港アクセス道路改良等を実施します。主要整備事項は下図のとおりです。

事業の効果

- ・発着容量44.7万回(国際線9万回)への増枠が可能となります。
- ・深夜早朝時間帯に就航する長距離国際線の大型化が可能となります。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会  
都庁記者クラブ 千葉県政記者クラブ 東京航空記者会

問い合わせ先

所属 関東地方整備局 東京空港整備事務所 すがわら ひろゆき  
担当 副所長 斎藤 正幸、第一工務課長 菅原 広幸  
電話 03-5757-2076